

床埋設式降下型避難機器

UD ESCAPE

UDエスケープ



UDエスケープ

避難器具もバリアフリーであるべき。

1 バルコニーは最も有効な避難ルートです。

万が一火災が起きてしまった場合、廊下や階段が火煙で使用できない場合でも、確実に避難できるルートが必要です。

その為バルコニーには、消防法で厳格に定められた避難器具が設置されています。

ハッチ式吊り下げはしごが最も一般的で、ハッチ式救助袋の採用例もあります。



2 すべての人が避難できるわけではないの？

ハッチ式吊り下げはしごは、シンプルな構造で誰もが簡単に操作できますが、体力が無く、はしごを降りる事ができない人や、手足に怪我を追っている人、乳幼児を抱えての避難は不向きといえます。

一方、ハッチ式救助袋は、誤って落下する危険もなく恐怖感も少なくなっています。

しかし、出口を足で探りながらの避難には時間がかかり、ハッチ式吊り下げはしご同様手足に怪我を負っていたり、乳幼児を抱えた避難は不向きです。



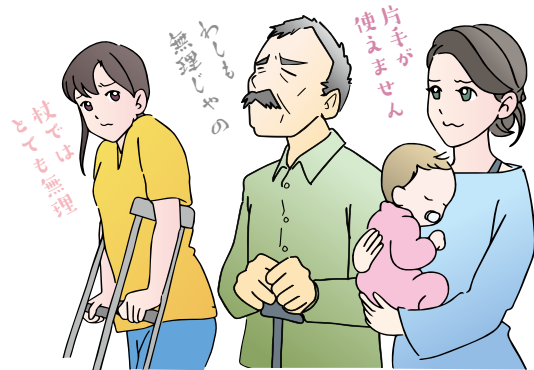
展開した状態のはしご



一般的なハッチ式吊り下げはしご

3 スムーズな避難が理想。

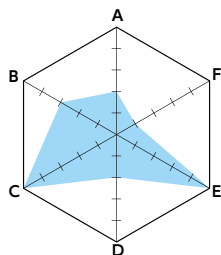
上記のような避難弱者と呼ばれる方々は、廊下や階段に煙が充満している状況で不安を抱えながら待避空間に移動し救助を待つしかできません。その場合、建物の待避空間の有無や位置、建物の立地条件により、はしご車が使えなかったり、届かなかったりと救助にはかなりの時間を有する場合もあり、避難にハンデを抱えている人でもスムーズに避難できるものが望まれます。



4 これらの問題を解決できる避難器具は？

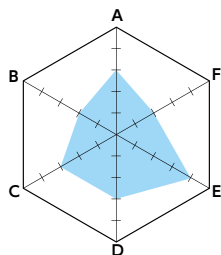
ナカ工業は、あらゆる避難器具の可能性と、あるべき姿を求め続けています。そして、簡単、確実、スピーディーを実現する新しい避難用機器を考案しました。UDエスケープは一つの答えです。

ハッチ式吊り下げはしご

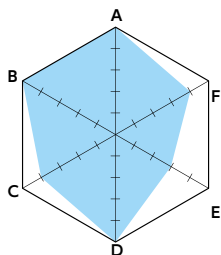


- A. 安全性
- B. 避難時間
- C. 操作性
- D. 恐怖感
- E. リーズナブル性
- F. バリアフリー性

ハッチ式救助袋



UDエスケープ



★アンケート結果より



子供でも簡単かつ安全に避難できます

避難の新しいカタチを提案します。

⇒ 体力に自信がない？大丈夫です！

自立歩行さえできれば、誰でも力を使わず避難できます。恐怖感もありません。乳幼児を抱えての避難も安全でスピーディーです。

⇒ 簡単操作でスムーズ避難

ハッチを開いて格納手すりを展張。
昇降架台に乗り、降下開始ペダルを踏むだけで自動的に緩降装置の働きにより、ゆっくり降下します。人が降りると自動で上階へ戻り、繰り返し避難が可能です。

⇒ 電気を使用しません

人の重さと、支柱ポスト内部のカウンターウエイトの働きで動作します。停電時でも安全に避難が可能です。



特定機器評価取得済み (特定警報避難機器)

特評第262号

UDエスケープは、日本消防検定協会から、技術基準に適合する、安全な避難機器として評価されています。



数々の賞を受賞しています！



- テレビ東京ワールドビジネスサテライト
トシたま 2015 年間大賞受賞
- 2018 年 第 20 回国土技術開発賞
入賞受賞
- ジャパン・レジリエンス・アワード 2018
優秀賞受賞
- 平成 30 年度消防庁長官賞
- 2020 年度グッドデザイン・ベスト 100

UDエスケープの構成

UDエスケープの構成は大きく分けて開口部のハッチと人が乗る昇降架台、支柱ポストの3構成となります。
支柱ポスト内部のカウンターウエイトにより、降下した架台は、人が降りると自動的に上昇を始め元の位置に戻り、次の避難者が使えるようになります。

■ 収納ハッチ



■ 降下架台



■ タイプ別適応階高

タイプ	適応階高
3.0mタイプ	$2,750 \leq H \leq 3,000$
3.5mタイプ	$3,000 \leq H \leq 3,500$
4.0mタイプ	$3,500 \leq H \leq 4,000$
4.5mタイプ	$4,000 \leq H \leq 4,500$
5.0mタイプ	$4,500 \leq H \leq 5,000$
5.5mタイプ	$5,000 \leq H \leq 5,500$
6.0mタイプ	$5,500 \leq H \leq 6,000$

■ 支柱ポスト



UDエスケープQ&A

Q 体重制限はありますか？

A 約 550×700mm の開口を通過できる人であれば利用できます。

Q 降下スピードは変化しますか？

A 降下開始時から緩降装置が働き、一定のスピードで降りる事ができます。ただし、お子様は遅く、大人は速くなるなど、体重差により若干スピードは異なります。

Q エレベーターのように人が乗って上がれないの？

A 停電時でも使用できるように、電力やモーターを使用していない為、上階へは行けません。

Q たとえば5階から一気に地上階まで降りられないの？

A 基本的に各階設置になります。ただし 6m 以内であれば設置は可能です。その場合、途中階は開口のみとなるので、安全対策が必要です。

Q 停電したらどうなるの？

A 火災による電力の供給が遮断されている状態でも、問題なく使用する事ができます。

Q 降下中に止めることは出来ますか？

A スムーズな避難と、安全対策を考慮し、途中停止はできません。

Q サビついたりしないの？

A 耐食性の高い金属で構成されていますが、設置環境により表面にサビが発生する場合があります。ただし機能には問題とならない様、対策してあります。

Q 既存の避難はしごをUDエスケープに取り替えられないの？

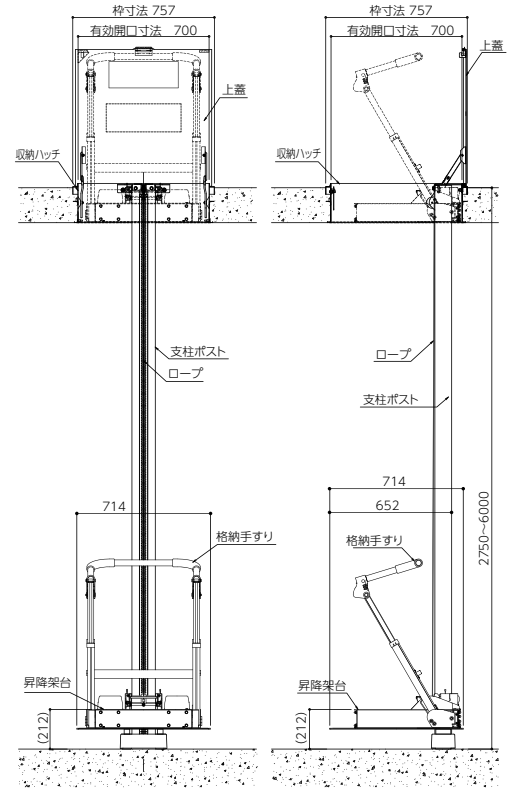
A 当社で製造販売している「リニューアルハッチ」で対応可能ですが、既存ハッチが 700 角未満の場合は、開口を大きくする必要があります。

Q メンテナンスなどアフターケアはどうするの？

A 現在の避難はしごと同様に、消防設備士による設備点検を行う事を推奨しています。点検要領・点検基準は弊社までお問い合わせください。

Q 消防の認定は取得されていますか？

A 日本消防検定協会による「特定機器評価」合格品です。(特評第 262 号)
現在のはしごや救助袋と置き換える場合は、所轄の消防署で「消防法施行令 32 条特例」による設置を相談してください。



✓ 本製品はエレベーターではありませんのでご注意ください。

本製品は避難器具として開発したものです。上階から下階へ降下する為のものであり、ホームエレベーターのように人や荷物を乗せて上昇するものではありません。

操作方法は映像で



<https://youtu.be/sdq-re8eb78>

下記の二次元バーコードをスマートフォンにかざすと、操作手順と避難方法の映像が確認できます。パソコンの場合は、上記 URL を入力してください。



! UDエスケープについて、または避難器具についてのご相談は、弊社Webサイト問い合わせ資料請求ページの「避難器具お問い合わせフォーム」をご利用ください。

床埋設式降下型避難機器

ウィズ

UDエスケープ With

特定機器評価取得予定
2022年夏取得予定



避難弱者をつくらない。

車椅子に乗ったまま安全に避難できる。

UD エスケープをさらに進化させ、今まで避難が不可能といわれていた車椅子利用者も、避難が可能になりました。

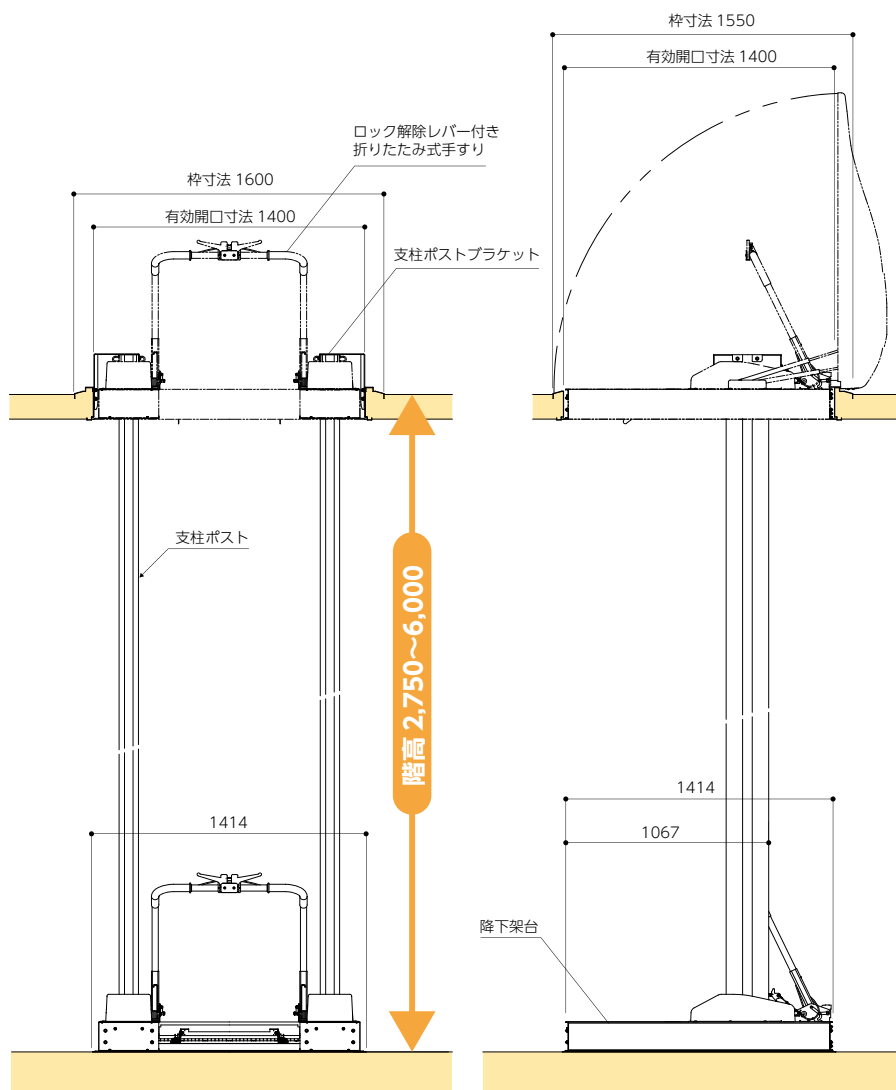
車椅子利用者は、車椅子に座ったまま、**単独で避難が可能**となり、また、介助者がいる場合でも**二人同時に避難**できます。避難器具を想定しているため停電時でも使用できる**無電力仕様**です。



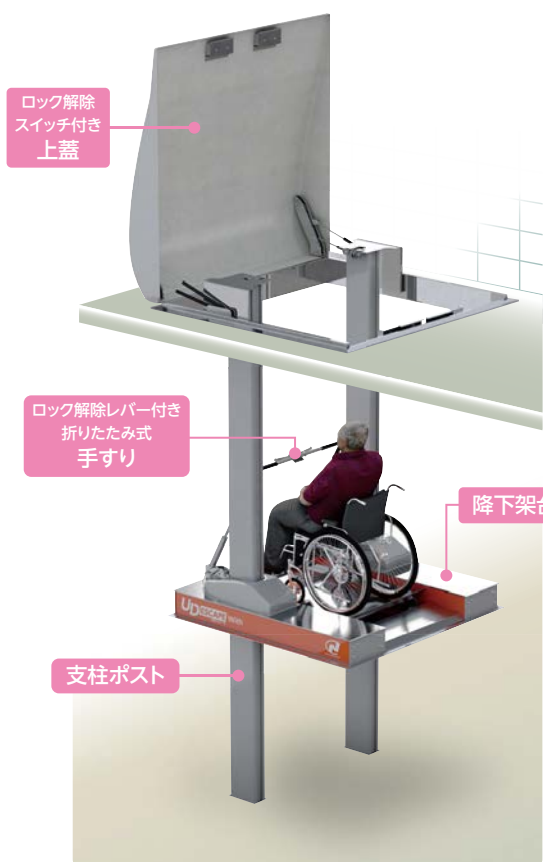
杖利用者の例



介助者同乗の例



UDエスケープWithの構造



1 2つあるロック解除スイッチを同時に押します。車いすの場合、前輪があたる位置です。



2 停止線まで車いすを前進させ、車いすの車輪をロックさせます。



3 どちらかのロック解除レバーを握ると、降下を開始します。



4 階下に着いたら車いすの車輪ロックを解除し、後進してください。

下記の二次元バーコードをスマートフォンにかざすと、操作手順と避難方法の映像が確認できます。パソコンの場合は、上記 URL を入力してください。

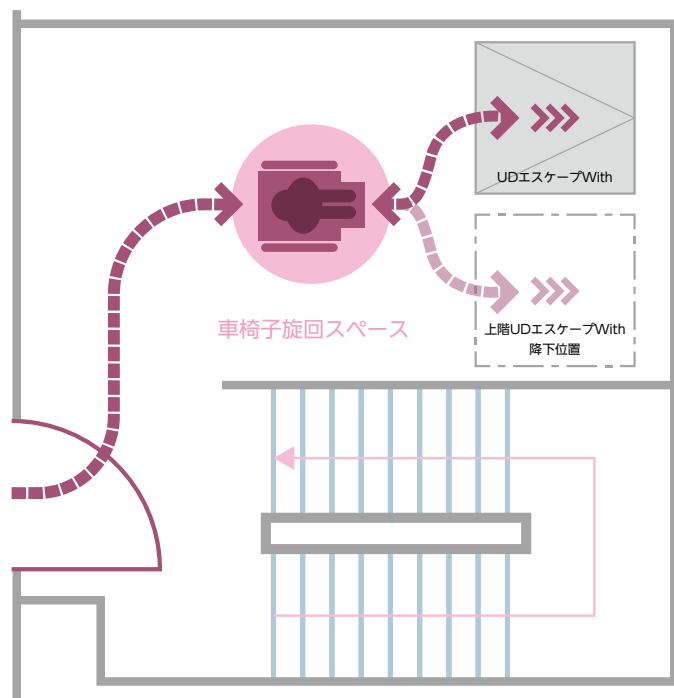
<https://youtu.be/r-gZByU6TEY>



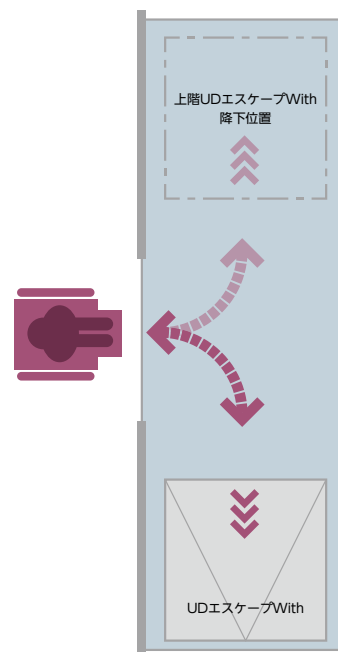
設置プラン

UDエスケープWithは大型の避難支援装置です。屋外バルコニーの設置が難しい場合は、アトリウム内の連続型バルコニーを避難に利用できます。新築設計の段階でインナーバルコニー設置をご検討ください。

車椅子対応型階段室併設の例



車椅子対応バルコニーの例



担当/設計事務所		
東日本営業推進部	〒110-0014 東京都台東区北上野2-23-5(住友不動産上野ビル2号館5F)	Tel.03-5826-2716 Fax.03-5826-2722
西日本営業推進部	〒532-0027 大阪府大阪市淀川区田川3-9-36	Tel.06-6886-8961 Fax.06-6886-8960
札幌支店	〒063-0836 北海道札幌市西区発寒16条13-2-50	Tel.011-662-7611 Fax.011-666-1350
担当エリア/北海道		
仙台支店	〒983-0039 宮城県仙台市宮城野区新田東3-12-3	Tel.022-239-2511 Fax.022-239-2522
担当エリア/青森県、岩手県、秋田県、宮城県、山形県、福島県		
新潟営業所	〒950-0912 新潟県新潟市中央区南笹口1-1-54(日生南笹口ビル6F)	Tel.025-243-5751 Fax.025-243-9053
担当エリア/新潟県		
さいたま支店	〒336-0017 埼玉県さいたま市南区南浦和2-40-1(第2愛興ビル4F)	Tel.048-871-3600 Fax.048-871-3601
担当エリア/群馬県、栃木県、茨城県、埼玉県、長野県		
千葉営業所	〒260-0016 千葉県千葉市中央区栄町42-11(日本企業会館5F)	Tel.043-227-6231 Fax.043-227-7228
担当エリア/千葉県		
東京支店	〒110-0014 東京都台東区北上野2-23-5(住友不動産上野ビル2号館5F)	Tel.03-5826-2710 Fax.03-5826-2720
担当エリア/東京都区内		
立川営業所	〒190-0021 東京都立川市羽衣町2-41-1(羽衣第2ビル1F)	Tel.042-523-9211 Fax.042-523-1577
担当エリア/東京都多摩地区、山梨県		
横浜営業所	〒226-0025 神奈川県横浜市緑区十日市場町814-19	Tel.045-988-1801 Fax.045-988-1901
担当エリア/神奈川県		
名古屋支店	〒465-0081 愛知県名古屋市中区東区高間町54	Tel.052-709-7771 Fax.052-709-7707
担当エリア/静岡県、愛知県、三重県、岐阜県		
金沢営業所	〒920-0057 石川県金沢市桜田町1-20-102	Tel.076-223-8388 Fax.076-223-8653
担当エリア/石川県、富山県、福井県		
大阪支店	〒532-0027 大阪府大阪市淀川区田川3-9-36	Tel.06-6886-8966 Fax.06-6886-8960
担当エリア/滋賀県、京都府、奈良県、大阪府、和歌山県、兵庫県		
リニューアル営業課	〒532-0027 大阪府大阪市淀川区田川3-9-36	Tel.06-6886-6661 Fax.06-6886-5515
担当品目/関西地区 改修工事		
広島支店	〒733-0822 広島県広島市西区庚午中4-14-15	Tel.082-527-1020 Fax.082-527-1021
担当エリア/鳥取県、岡山県、島根県、広島県、山口県		
高松営業所	〒760-0078 香川県高松市今里町4-30	Tel.087-869-9885 Fax.087-869-9886
担当エリア/香川県、徳島県、高知県、愛媛県		
福岡支店	〒812-0004 福岡県福岡市博多区榎田2-1-1	Tel.092-452-8611 Fax.092-452-8600
担当エリア/福岡県、佐賀県、長崎県、大分県、熊本県、沖縄県		
鹿児島営業所	〒890-0055 鹿児島県鹿児島市上荒田町44-25(パークサイド鹿児島1F)	Tel.099-256-7766 Fax.099-256-7911
担当エリア/宮崎県、鹿児島県		
特販営業部	〒110-0014 東京都台東区北上野2-23-5(住友不動産上野ビル2号館5F)	Tel.03-5826-2724 Fax.03-5826-2726
取扱品目/OAフロア関連・特注製品(首都圏)		
開発営業部	〒340-0807 埼玉県八潮市新町39	Tel.048-932-0168 Fax.048-932-7713
取扱品目/住宅関連製品		
海外営業部	〒110-0015 東京都台東区東上野2-18-10(日本生命上野ビル3F)	Tel.03-5817-7410 Fax.03-5817-7420
香港支店	No.2 G/F, Wah Wai Centre, 38-40 Au Pui Wan Street, Fo Tan, New Territories, Hong Kong	Tel.852-25668018 Fax.852-25128278
シンガポール支店	60 Albert Street, OG Albert Complex, #08-11, Singapore 189969	Tel.65-66353393 Fax.65-66353398

〈関係会社〉

〒110-0014 東京都台東区北上野2-23-5(住友不動産上野ビル2号館1F) Tel.03-5826-0603 Fax.03-5826-0606

納咖(珠海)建材有限公司

上海事務所 Room 1017, Pine City Hotel Shanghai, 777 Zao Jia Bang Road, Shanghai, China Tel.86-21-64432119 Fax.86-21-64430237
500 Yue Feng Road, Nanshui Town, Zhuhai, Guangdong, China Tel.86-756-7715166 Fax.86-756-7715133

お問い合わせ先

●このカタログに記載の情報は、2022年3月現在の情報です。
内容に関しては、予告なく変更される場合がございますので、
あらかじめご了承ください。●印刷物につき写真の色は、多少異なる
場合があります。●取扱説明書・施工マニュアルは別途ご用意くだ
さい。●無断転載を禁じます。

2022年3月 TK-18



本カタログは、ユニバーサルデザイナー(UD)の考え方に基いた見やすいデザインの文字を採用しています。

※カタログ記載の製品は、日本国内の設置に限ります。

